

# 三重県伊賀庁舎 太陽光発電所

県有施設初のPPA事業です



PPA事業  
とは

企業・自治体が保有する施設の屋根や遊休地をPPA事業者が借り、無償で発電設備を設置し、発電した電気を施設で自家消費することで、電気料金とCO<sub>2</sub>排出量が削減できる事業です。

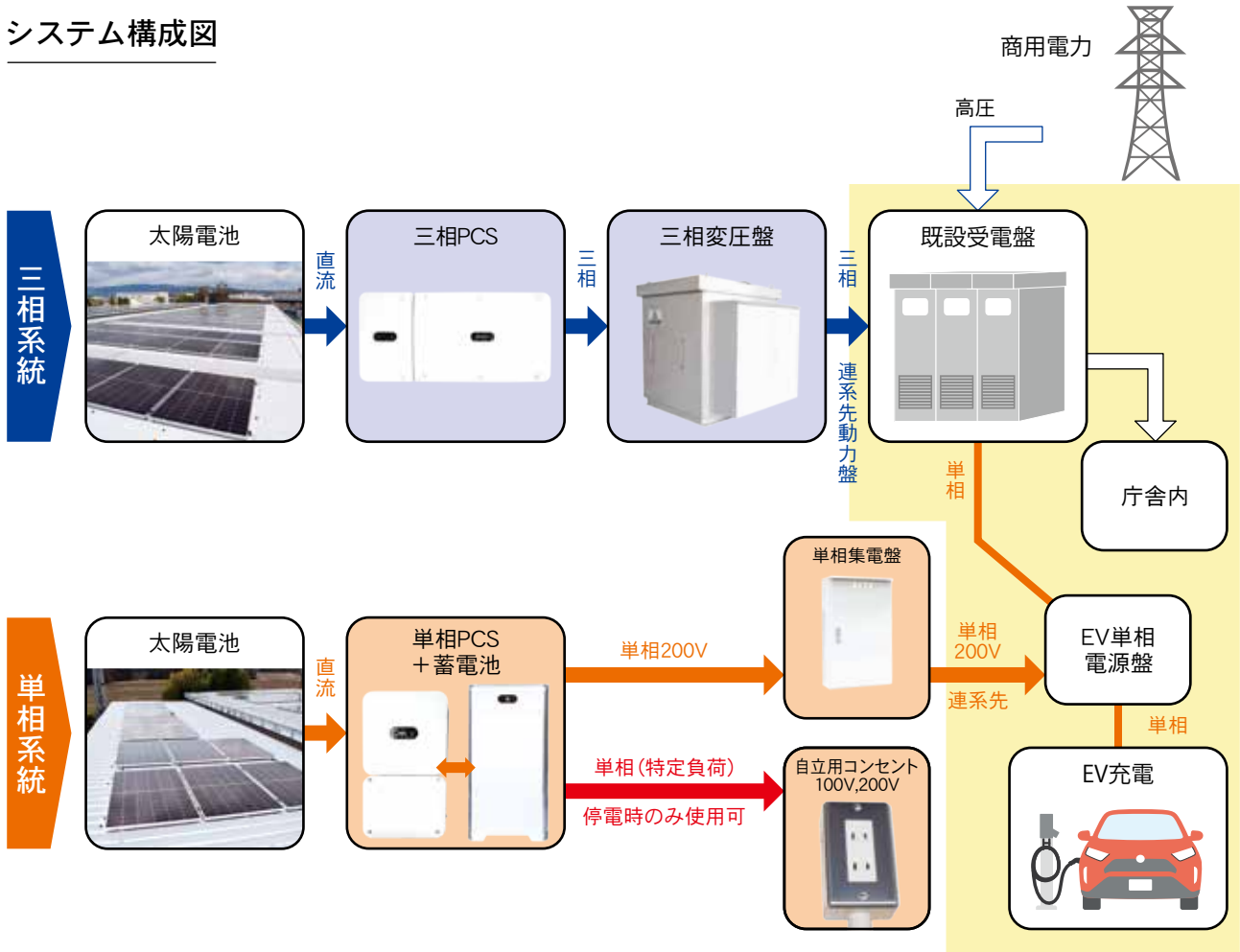


本事業では、環境省の「地域脱炭素移行・再エネ推進交付金(重点対策加速化事業)」を活用し、三重県の県有施設で初めてのPPAによる自家消費型太陽光発電設備を導入しました。

## 発電所概要

設置場所：三重県伊賀市四十九町2802 三重県伊賀庁舎 車庫棟等の屋根上  
 太陽電池：173.02kW(単結晶シリコン410W 422枚)  
 発電出力：134.9kW(PCS 62.5kW×2台+4.95kW×2台)  
 蓄電池：30kWh(15kWh×2台)  
 年間発電量：初年度160,800kWh  
 電力供給先：伊賀庁舎内で全量自家消費 余剰電力は蓄電池に充電し夜間利用  
 自立運転：蓄電池併設の停電時対応システム 自立コンセント2ヶ所へ電力供給

## システム構成図



### ゼロカーボンドライブを実現

太陽光発電の電力は電気自動車への充電に優先的に使用。



### 停電時でも安心

太陽光と蓄電池を活用し、停電時にも自立コンセントから電気を使用できます。

